

吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー 第2660地区



ウィークリー 2024-25



創立 1980.6.12
 事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020
 URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail src@jasmine.ocn.ne.jp
 例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
 会長：紙谷幸弘 幹事：清水良寛 クラブ会報委員長：合田 昇

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会	次回の例会
第1946回例会 令和6年11月18日 今週の歌 「魅せられて (ジュディオング)」 「YPE2024プロジェクト」 国際奉仕担当理事 古澤みちよ 様 (大阪西南RC) (井伊圭一郎パスト会長ゲスト)	第1947回例会 令和6年12月2日 今週の歌 「君が代」 「奉仕の理想」 「ナコンパノムRCとの共同事業 CWPの実施報告」 木田 昌宏 国際奉仕担当理事



さあ~いこう！
 新たな時代に向かって

会長挨拶

紙谷会長



さて、今月はロータリー財団月間です。昨年度我々のクラブは全会員がロータリー財団年次基金に100米ドル以上を寄付していただき、100%達成をいたしました。ただ100%達成できたクラブは全体の約6%のみでした。

ロータリー財団は1917年にアーチ C.クラumpf国際ロータリー会長(当時)が、「世界でよいことをするために」基金の設置を提案したことに始まり、1983年に非営利財団法人となりました。

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、健康状態を改善、質の高い教育を提供、環境保護に取り組む、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平

和を達成できるようにすることです。

当財団は、ロータリー会員だけでなくビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみによって支えられ、寄付はロータリー財団の補助金となり、活動に役立てられています。

ロータリー財団の現在の規模などの詳細について、「ロータリーの友11月号」に記載されていますので、ぜひ読んでおいてください。

本日の卓話は故小林パスト会長です。

彼の国際奉仕での活動でコロンボセントラルRC／ナコンパノムRCとの共同事業における熱意・思いを感じていただき今後、我々がどのように両クラブと接していくかなどを考えて、ご覧いただければと思います。

ゲスト紹介

親睦活動委員会 高木副委員長

本日はお客様として、米山奨学生の宋 俊秀(ソン・ジュンス)さんにご参加いただいています。

幹事報告

清水(良)幹事

1. ボックスに「ロータリーの友11月号」「地区大会の名札」を配付しました。

また、大阪・関西万博の開幕チケットを申込の皆様のボックスに入場確定のご案内を配付しましたので、ご確認ください。

2. 10月28日開催の理事会の決議事項について報告します。

- ・12月度の卓話予定の件
- ・ポリオ撲滅・クリーンデー看板、クリーン・エサカの横断幕に関する事業報告の件
- ・出前授業（吹田市立豊津第一小学校、12月18日実施）の件
- ・秋のRYLAセミナー受講者の例会（11月18日）出席の件

以上が承認可決されました。

3. ロータリー財団より年次基金に対する寄付への襟ピンが届いておりますので、感謝と共に、その贈呈式を行います。

- ・PHF+1 近藤会員
- ・PHF+4 木下会員

が、CWPの贈呈式のためのナコンパノム訪問時に、子どもたちへ歯ブラシのプレゼントを行い、代表団メンバーで歯科医師の木下会員に、出前授業（歯科衛生指導）を現地の生徒に対して開催予定です。

●坂本米山記念奨学会委員長

本日、2名の方に特別寄付をいただきました。堀会員、佐々木会員、ご協力ありがとうございました。

ご結婚記念のお祝い 11月

瀧川(健)会員夫妻	田中会員夫妻
瓜生会員夫妻	井伊会員夫妻
村上会員夫妻	坂口会員夫妻
佐々木会員夫妻	石崎会員夫妻

各委員会報告

●橋本(芳)社会奉仕委員長

クリーンデーの報告

11月1日(金)7時半から当クラブ担当のクリーンデーが実施されました。今年最後の開催でしたが、会員19名の参加がありました。ありがとうございました。

そして江坂企業協議会からも50名もの参加がありました。次回は来年4月1日の江坂企業協議会担当で実施予定です。今年度は紙谷会長の意向で合同開催となっていますので、是非とも、どちらにも多くのメンバーの参加をお待ちしております。どうぞよろしく願いいたします。

●福原職業奉仕委員長

出前授業の案内

12月18日(水)に豊津第一小学校において、久しぶりの出前事業を開催いたします。

6年生が対象で講師は杵本会員で、講義内容は「人工衛星まいど1号!」～挑戦する勇気が夢を叶える～です。会員の皆様も是非ともご参加いただけますよう、よろしくお願いします。

また、11月21日、先ほど会長からお話ありました

出席報告

出席委員会 佐藤委員長

●会 員 数 40名 出席会員数 33名

●来 客 1名 本日の出席率 91.67%

●10月21日の出席率（メーキャップ含む）100%

~~~~~

### 野球同好会

清水(大)会員

11月2日に大橋ガバナー杯野球大会がダブルヘッダーで2試合の予定でしたが、雨天中止となり、引き分け扱いになりました。11月9日(土)大阪難波RCと対戦しましたが、瀧川選手、紙谷選手の検討もむなしく、8対2で負けました。これで通算成績が1勝2敗2引き分けとなりました。みんな頑張りましたが、残念な結果でございました。

#### ●次戦の案内（第6線 最終戦）

・日時：12月7日(土) 14:45~16:15

・会場：万博記念公園スポーツ広場

・対戦相手：大阪平野RC

皆様、是非応援よろしく願いいたします。

~~~~~

本日は18名の方からご協力をいただきました。小川会員、杵本会員、青木会員、阿部会員、瀬川会員、橋本(幸)会員、堀会員、坂本会員、小山会員、井伊会員、木下会員、田中会員、瓜生会員、橋本(徹)会員、合田会員、村上会員、瀧川(健)会員、清水(大)会員です。お陰様で100万円を超えました。ありがとうございます。

尚、会報誌1945号記載の「ニコニコ箱」金額に修正があります。45周年記念講演時の金額が抜けておりまして、累計889,600円と書いてありますが、974,600円に修正していただきたいと思います。

本日のニコニコ箱	58,000円
累計のニコニコ箱	1,032,600円
累計のニコニコB	0円



「今年度CWP事業を行うにあたって」 ビデオ上映

木田 昌宏 国際奉仕担当理事

ナコンパノムRCと友好クラブ締結をしてから34校に冷却装置付き浄水器を設置しました。今年度は、CWPを始めてから19年が経過しました。この11月3日に2校に設置し合計36校目の設置を済ませました。

これにより11月19日よりナコンパノムへ代表団が訪問します。

紙谷会長からのご提案によりこの機会に、国際奉仕活動に対する前向きな考えを皆様に周知したくこのビデオ例会を進めることとなりました。

ところで、当クラブのメイン事業であるCWP事業を行うにあたり、当クラブのメンバーであった故小林哲パスト会長を語らずしてこの事業を行うことはできません。

また、コロンボセントラルRCとの姉妹提携を一昨

年まで継続してきたのも小林パスト会長がいなければ進めることは出来なかったでしょう。

パスト会長は、一昨年にお亡くなりになりましたが、その思いは今も脈々とつながっています。

紙谷会長よりこの思いを閉ざさぬようにと、1799回(Zoom例会)の卓話データが残っていたことで今回のビデオ放映が可能となりました。

新入会員の方も増え、あらためて見ていただくことで、今後の国際奉仕事業を進めるのにあたり新規・継続を問わずして今後の国際奉仕のヒントになると信じております。〈※ビデオ上映〉



我がクラブの国際奉仕プロジェクトについて

最後に、ナコンパノムRC30周年のお祝いに当クラブから送りましたお祝いのビデオレターも披露いたします。〈※ビデオ上映〉

一人でもたくさんのメンバーの方々が、あらためてこのCWP等、国際奉仕活動をしてみたいと思われる小林パスト会長も喜ばれると思います。

また、このデータを多年にわたり作成・編集・保存いただいた木下会員に感謝の意を表しながら終了いたします。ありがとうございます。



10月30日第31回グルメ会in鉄板ケントハウス



米山奨学生 宋さんに奨学金を授与



11月1日クリーンデー、2wayジャケットが長袖に



本日の卓話、お疲れ様でした



11月お誕生日の会員とご夫人の皆様、
おめでとうございます

私の座右の銘 13

木田会員

「実るほど、頭を垂れる稲穂かな！」

気持ちに余裕があれば人に謙虚になれて、より一層、商売が繁盛すると信じて行動しています。なかなか人に対して頭を下げるのは抵抗がありましたが、この句と出会ってから抵抗なく実行することができるようになりました。

私の座右の銘 14

木下会員

「悠々として急げ」

大学在学中に父が他界し、その原因究明の為に医学の道を本気で志すようになりました。大学卒業後、手術が主流の歯科医師となり、手術をしていると予期せぬ出来事や困ったことが日常茶飯事となりました。そんな時、ある小説家が使っていた言葉が胸にささり、座右の銘としましたが、57歳の現在も実践は出来ていない。



ロータリー財団より襟ピンの贈呈